# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 59-089192

(43) Date of publication of application: 23.05.1984

(51)Int.Cl.

B41M 5/18

(21)Application number: 57-199424 (71)Applicant: KANZAKI PAPER MFG CO

LTD

(22)Date of filing: 13.11.1982 (72)Inventor: ISHIDA KATSUHIKO

OKIMOTO SATOYUKI OKAMOTO TOSAKU

## (54) MULTICOLOR RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a multicolor recording medium free from unrequired coloring of a recording layer and free from mixing of different color tones with each other, wherein a multicolor image is formed by intermediately providing substances which respectively absorb a plurality of infrared lights having different wavelengths.

CONSTITUTION: A plurality of color forming systems capable of forming different colors are constituted by a method wherein a substance exhibiting absorbency to recording infrared laser beam wavelengths in a range of 0.8W20µm but not exhibiting absorbency to other wavelengths (e.g., lead silicate) is incorporated into a recording layer consisting of, for example, a combination of a basic dye [for example, 3.3-bis(p-dimethylaminophenyl)-6-dimethylaminophthalide] and an

acidic substance (for example, 4,4'-isopropylidenediphenol). By laminating the resultant material as a recording layer, the objective multicolor recording medium is obtained

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's

decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted

registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

## (B 日本国特許庁 (JP)

①特許出額公開

# ◎公開特許公報(A)

昭59-89192

%Int. Cl.<sup>8</sup> B 41 M 5/18 鐵为[4]

庁内整理番号 6906--2H 彩公開 昭和59年(1984)5月23日

発明の数 1 審査請求 未請求

(金 7 質)

#### 每多色記錄体

如特 版 8757—199424

会出 額 昭57(1982)11月13日 会発 明 者 石田粉彦

石田勝彦 尾崎市常光寺元町1の川神崎製 紙株式会社神崎工場内

仍從 明 者 冲本智行

尼崎市常光寺元町1の11神崎製

抵株式会社神埼工場内

の発 明 者 岡本東作

尼崎市常光寺元町1の11神崎製 紙株式会社神崎工場内

勿出 類 人 神崎製紙株式会社 東京都中央区銀座4丁目9番8

が代 環 人 弁理士 蓮見勝

#### Ø #

- 1. 崇別の名称 多色配锌体
- 2. 特許額米の範囲
- (a) 残なる他に契約する事務の契約票を作する 多色影響体において、誘致的原外やの総を発 色をせるために用いる前者先に対してに確保 をデすが他の他を輸動させるために用いる原 はる納度を付する前分別に対しては契契的な 級なぞさない物質の存在によってそれぞれ 契約するように増減したことを特徴とする必 分配給料。
- ※ 各々の総色業が、その原を発色させるため に描いる余分光を砂板する物質等含むした配 練測として指揮されている様本の帳跡単し項 記載の冬色新緑体。
- 3 公司の政制を抵抗
  - 本義明は条件系のスタルボーを利用して発色 機を形成すらめる記録林に関し、特に成長が野 はる複数の乗外先によって参約機会影像せらめ る記録性に関する。

選米 - 発色剤と精剤色剤と接触して異色する景 色刺との果色技術を利用し、熱によって資格業を ts 粉せしめて雑色液を得るようにした感熱能性体 はよく知られている。また、かかる姿勢能操作の 認識方式としては、発熱素子を有する記録へって (サーマルへっド) を記録所上で密管産業させて 記録する方式が一様的である。しかしながら、こ のような方式にあってはヘッドの収れ、ヘッド※ へのカス付着およびヘッドと記録器とが指着する 所謂スティッキングトラブル等が発生し合すい。 型に、能解速度がサーマルヘットの放然時間に依 存するため高速記録が轉しく、それ指規機による 金色機の解像度にも機能がある。従ってこのよう a+~マルヘッド回答車券方式に従って、シーデ --ビームの知さままルギー密度の高い光を拘削さ せることによって新探熱で記録する技術が残り提

… 方、旋縁体についても多色が緑が円橋な影線 体の顕顔が高変りつつあり、 個久経発的最度が薬 なるように様み含せられた振動が気色新さま色祭 と今混合形まれは機器として形成した多色燃料能 緑体が検討されている。

しかし、のような発色構成の原を利用して多色 影響を行う記録体とおいては、サーマルーンド波 はレーテービーム等の記録を致の別詞に関める場合 は発色させる場合とも時に基本的に指点発色場を も発色させてしまい、判省の色が減り合い、質問 な色度を有する記録像が得っれないという教廷 がある。

かかを観れて綴み本角の相等性は、配種間の不質 な者他がなく、しかられたれの阻倒が高いに窓 うらうことのない金色制料を提名へく特に減長 領域がなると、200mmにある者がレーサー先を制 採用式者として限める多倍記様体につかて、その 配替力点の分野をも含めた単化い様式の効果、木 機制を流来するに示った。

本発明は、異なる色に発生する複数の動化系を 存まる原色記録体において、移動数系がその色を 知過させるために用いる原列為は到しては吸収を 水中が他の係を創化でせるために用いる異なる場 特開報59-89182(2)

展電有する条件単に対しては異句的な関制を示さ ない物質の介在によってそれぞれ接触するように 構成したことを特徴とする各的記録体である。

本発製においては、上ボの和(前美部成本の8) ・20 mmにあた段の配料用連升レーマービー 人権員のうちある原産に対しては影響を第一大体制では の減長に対しては実質的な吸収を示さな。特別で 以下、那に非列先の使用変と作りる)を、それや なの起接側では会しがなくころに関立な場象 付するものであるが、かかる源外光環状物負之し ては最高期間のまー20 mmの配理門にに発的的 が野を受持ち、かつその環境を終り記録を用いる が野を受持ち、かつその環境を影影が異からな れる途対レーザービームの機長と対応するもので あた時間に関連する。 れる途対レーザービームの機長と対応するもので のれた異様化を物、有機化を物いすれであっても よい。

かかる非外文物質物質の具体制としては、例えば 工能が製造される。

機化アルミニケムなどの金額酸な物:水酸化アルミニウム、水酸化マグギシウムなどの金額水酸化 快:機械石線、信備石線、線石線、次間石線、線

旅源、並訂語、シリカ報動族、輸出取物などの達 推選試物:建築張船・建輸マグネンウム、建陸カ ルシカム、陸酸バリウムなどの技能顕在心物に引 ン酸茶粕などのリン酸塩化合物、樹脂化三ケイ素、 ※化止り単などのが社会額、時間パリウム、認能 カルシウム、磁像ストロンチウムなどの破職機能 有物:炭酸カルシウム、炭酸パリウム、炭酸マグ ネンウム、炭酸亜鉛などの原物塩化合物:および 循節カリウスなどの節節提在合物等の物類化合物。 およびトリフェエルフォスフェイト、 2 マエチル ヘキシがジフェスルフェスフェイト、フルソリル アセテート・ピス (1・チオーターフェノレット トニッケル・テトラブチルテンモニウム、ビスミ 1ーデオ 2ーナフトレート1 ニッケル・ティラ プチルフンミムカ人、3、11、ジェナルーは、 4 \* ・ゼノカーポンタニンフィオダイド、1, 1 \* -218m-6: 61-2000-6, 41-4 メトリカードンアニノアイオダイド等の転機化合

以称: 今今不在外流教教物製法, 後達多名數藝術

629 .

果たは悪色解を繋ねる情勢であってもよい。これらの非非正確が特別のうちでも、無能の寸中 1 機関 特殊製度において、使用するレーサービーム の機能に到する感報施設が10°/の以上の物質 は、影響機能の両上需要が緩慢も6ため、特にがあ しく用からなし、

米で終れがあるため、料金しくは1~90歳最近。 最も軽素しくは10~20歳最近の義頭内で報応

#### 2152 R 59- 89192 (3)

244.

お老、各記程展開の景色がより一層解例に説明さ 我名ように、添加する赤外光學収詢教問で記得に 树游总社会授张公一夕的特最新之礼书就是名为44 収え険ねている物質を纏み合せるのが質定しい。 水発明にあいて用いられる発色器については特 に撥旋されるものではなく、熱によって発色器と 単色的の何名が複雑して景色版記を解すような綴 会せならいずれも使用問稿であり、例えば無難な いし彼色の出基性限料と無礙ないし有機の融機物 異との報当せ、ブラブリン推進二級などの無疑期 紡織会器塩と改食子機のようなファノール棚との 維合性などが概率される。また、ジアブニウム化 合物、カブラー及び機械性物質を組合せた密熱記 健体などの殊によって顕色線 (仮線湾) を得るよ うにした各株の燃熱配線体のほかさっぱは、例え 詳症病治胰腺糖性から強したラフカルによって発 無体が発験するような実験的には熱変化を保わな い起移体への機能も可能であり、本条明はこれら お記録体をも限合するものである。

しかし、本発態で用いられる特定の必須生態電管 質は各種の総合せる関係と取得なは近野は発生を 性物質との場合せる関係と取得なは近野経気の 向上効果のみならず、使用級に影響素が不明に急 らしてしまりいわけるカブリ関係の設長効果にお いても離れた物性を物得するため、とりわけかか も報告を批准された。

製物ないし減色の塩基質染料としては再種のも のが冷陶であり、桝えば下配が探示される。

3、3・ビス(カーガメがようファルル) ー 8、ガメラホマ(ノフラリド、3、3・ビス(ト ーフメラルア(ノフラリド、3・(1 ・ブメラルア(ノフェエル) ー 3・(1 ・3・グ ナルイント・ルー3・イル) ノラリド、3・(2 ・メラ ルインド・ル・3・イル) フラリド、3・3・ジ ス(1, 2・ジメデルインア・3・イル) ・3・ジス(1, 2・ジメデルインア・3・イル) ・3・ジス(1, 2・ジステルインア・3・イル) ・5・ジメテルインド・ル・3・イル) ・5・ジメテルインア・ス(1, 2・ジステルインド・ル・3・イル) ・5・ジメテルア(ノフタリド、3、3・ジス(9 ・ス) ・3・アノアン(ノフタリド、3、3・ジス(9 ・ス) ・3・アノアン(ノフタリド、3、3・ジス(9 ・ス) ・3・アノアン(2 ・ス) ・3・アノアン(ノラット)・3・ジュース(1 ・3・ジェア)・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・3・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・3・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・3・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・3・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・4・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・4・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・4・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・4・ジャア・ス(1 ・3・ジャア・ス) ・4・ジャア・ス(1 ・4・ジャア・ス) ・4・ジャア・ス(1 ・

カルバソール ミーイルト・モージメチルアミノ フタリト、3。3、ビス(2・フェニルインドー ルベオーオルトベル・ジメチルアミノフタフド、 3 - p - 5 x F to F t 1 7 x 5 to - 3 - (1 - 1 チルピロールーミーイル)・モージメチルアミノ フタリド部のトリアリルメタン系染料、4、4、 - ビス・ジメチルアミノベングにドリルベンジル エーテル、ロッハロフェニル・ロイコオーラミン。 ローミ、4、5~トリクロロフュニルロイコオー ラミン等のフフェニルメタン茶染料、ベンゴモル ロイコメテレンアルへ、トーエトロペンプイルロ イコメテレンブルー等のチアジン蒸蒸料。3…メ チルースピロージナフトピラン、ミーエテルース ピロージをフトピリン、3-フェエル・スピロー ジナンミビラン、3ーベンブルースピロージナフ トビリン、コーメリル・ナフト 161 ヘメミキシ ベング} スピロピラン、3・プロピルースピロー マパングゼミン集のタビは茶掛料、ローグミント n · アハリノラクタム、ロークミン (p ーコトロ えニリノン ラクタム、ロッグミンミロータロセア

ニリノトラクタム部のラクタム蒸蒸料、3ージメ チルタミメーミーメトオンフルオラン、ミーフエ オルテミノーモーメトキシフルオラン、オージエ チルマミノ・マーメトホシフルオウン・コージス チルタミノ・てックロロフルオラン、3・ジェチ ルテミノーモーメチルーリータロロフルオサン、 3 - ジェチルアくノーも、 3 - ジメテルフルオラ >、3 - (ロースチル・ゥートルイジノ) ー? -メチルフルオラン、3~ジエラルアミノ・7~N ~ アセチルーロ・メチルアミノフルオラン、3: ジェチルアミノ・サード・メテルアミノフルオラ フ、オージエナルドミノ・ア・ジベンスルドミノ **フルオラン、3ージエアルアミノ・7・Nコメナ** 丸 - 材 - ベンノルアミノフルオラン、 きージエケ ルツミノ・アードークロロスチル・N・メデルド ミノフルオラン、3ージステルアミノ・7:4 ジェチルテミノフルオッシ、3: も以っよすルー p - ( ルイジノ) - 6 - メチル マーフェハルブ ミノフルオラン・3… (N-スナルードートルイ ジノ) -6-ノチル・1- (\* ナルイジノ) ツ

#### 特爾昭59~ 89192 (4)

ルオラン、3 - ジュフルアミノ - 6・ノリルー ?
・フュニルアミノフルオラン、3 - ジェイルアミ
) フルモラン、3 - (N・シタロヘキシルー N・ メテルアミノ) フルオラン、3 - (N・シタロヘキシルー N・ メテルアミノ) - 5 - メチルー 1・ファルヤミ
) フルオラン、3 - セセリジノ・6・メチルー 1 - マテルー 1 - マテルー 2 - マテルー 3 - マテルアミノ 3 - ジェール 4 - マテル・3 - マディル 3 - マテルー 3 - マテルアミノ 3 - マディル 3 - マテルアミノ 3 - マディル 3 - マテルアミノ 3 - マテルア・3 - マテ

塩基低無品機料と接触して聚設する無機ないし有 級の維持物製も各種のものが変態であり、胸えば 下記が樹菜をみる。

居後日よ、機性自生、アタバルジャイト、ベンモ ナイト、コロイグルショカ、経験アルミムウムな

どの無機機を拡張、 4 … iori~ブチルフェノール。 ベーナフトへル、おハナフトール、オーフセチル フェノール、もっ tort 'オクチルフェノール、ス、 チレンピス くまっょうルーもっ もっしっプイルフェ ノールト、モンモリーイリアロピリテンヒス (2 - tert- アテルフェノール! . 4、4 \* - sec ~ ブチリテンジフェノール、 6 - フェニルフェノー か、4、4 \* ~イソプロピリテンジウェノール。 き、き゛ーメチレンピス(4~クセルフェノール ) へんずだねキノン、4、4 \* ベングロベキシリ デンジフェノール、メポラック祭フェノール撮影、 フェノール概合体などのフェノール性化合物、安 恩养徴、お - text - プチル変息を撰、まちりにル 安良書機、テレフタル機、3 ~ sec - フテルー d - ヒドロキシ変数書機、3 - ンタロヘキシル・4 ールドロキン安装養酸、ま、5ージステル まー たずロギン安息首解、サリチル穴、ミーインプロ ビルサリテル報、3 - tert - ファルサリテル称... 3、ペンジルタリチル酸、3・10~1千ルペン

ジル)サリトル部、3 ークロル・5 ー (ホーメチ ルペンジル)サリアル酸、3 ージェレル・5 ー (ロ、ロー リメチルーンジル)サリチル酸、3、5 ージーロー メチルルーンジル)サリチル酸、3、5 ージーロー メチルルーンジル・サリチル酸との労害数少地が 対象、およびこれらリスノール性化合物、予素源 ルボン向と削えば採剤、マグネシウム、アル ( ニウル、カルシウム、アル ンタル スズ、 ニッケルどの原係企業との塩せどの有限同様物 質等。

本効別の多色記録化とないて、記録席中の発色 別と基色原の使用と中は削いられる発色数、そ色 別の種類に応じて推定選択されるもので、等と値 定するものではないが、例えば現事技無色染料と 類性物質を用いる場合はは、一般で現基代無色染料と 引し、関節に対して「~~りま現際、封ましては 3~1の重異部の機能物質が使用される。

これらの物質を含む機高級の調製には、一般に 水を分数線体とし、ボールもル、アトライター、 サンドグラインダー等の機構、初齢機により始熱 割と製色割とを一緒に夕は粥々に分散し、歯處と して横瀬されるが、本熟明における特定の非外災 級 収物製 申録外はこれらの分散上程で同時に分散 ませてもよく、あるいは分散放の塗液中に流出し てもよい。

また、かかる放成中には、湯水パインダーとして ディブン間、ヒドロキシステルをホロース、ノテ ルセルロース、カルボキンチチルをルロコース、グ ラチン、カマイン、アラビアゴル、ボリビエルア ルコール、ステレン・到水ではして地質疾病を指 ステレン・アクリカ信用法治者に、スキレン・グ タフエンチ膜合体はフルジョン文とが会談的分の 2万平 4 の面面が、情報やほど名様の回路を認効 コステルン・アクリカ信用がある。 コステルン・アクリカ信用がある。 コステルン・アクリカ信用がある。 コステルン・アクリカに、情報やほどを コステルン・アクリカに、情報やほどのアクトルスルン・ コステルン・アクスト・アクリカース・アクリカース・アクリカー、アクリカー、カラルのエルターの当代は ル・ナドランは、海防停が減速などの当代的 オンプアンエノン系、トリア/一ルボなどの部別位 な成れ、自然的では、自然的でありは な成れ、自然的でありは

### 持期4753- 83192(5)

#### が挙げられる。

また、通常ステリンの取ります。ステリンの例と ナレンドスフミド、オレイン酸プミド、パルミチン酸プミド、ドボネレイン酸プミド、ナン酸助 アミド等の助助解サミド、ステリランは、ボリエ オレン、ネルテいロの、パラフィンリックス、ス デフリン酸カルシウム。 エスチルリックス 又だの 分散産としくはスマルジョン等のワックス類を維 影響として施用することもとも

以下,具体的な記場機構接について、発色割と望 的剤の動による緊急反応を利用するケースについ て搬別するが、勿論これらに機定されるものでは ない。

二色像色密熱別様体を観報する場合には、阻し記 経暦として痕跡よりのレーザー先は感覚するが認 見え。のレーザー先は実質的に吸収しない源月末 砂板物質、発色指がよび湿色剤と含えた影響展を 面を影響層として認養えよのレーザー免は吸収す なが適味よして認養えよのレーザー免は吸収す なが適味よりのレーザー光性実質的比較の なが必要なります。 する角色物のよび製造剤と変も上記料所を、それ すれ間薄として支性大に終わることによって達 成される。また、正色発色機関が終め場合は、 第3取締御として破綻よりのレーテー及は顕彰す るが凝集とがままりよのレーテー及は顕彰す なが凝集とがままりよのレーテー及は顕彰的に を使しないの表が重要したのた効は顔を さらに続ければよい。なお、この場合、第1. 第 2 起ば解に原知水水る布列送吸収物質は、当代破 はよりのレーデーを支下質が生めてしない物質で なりればならない。間縁にして記録所の数を情間 させればならない。間縁にして記録所の数を情間 させればならない。間縁にして記録所の数を情間 させればならない。間縁にして記録所の数を情間 させればならない。

上記の始まる色型を取り換します。 実別評価の 商品資度については特に物度するものではなかが、 者別目解認の数値構成者が大きくなり場合すると 不要ない・デー解度を影響とするばかりなんく。 報知は自興を有する配種がが得らればくなる配 わらみたが、効倍解度の最高が必要が使らればくなる か好変しくは50℃間で、より割りとしては10℃ アドマとくは50℃間で、より割りとしては10℃ アドマとくなる。な機数するのが関でした。また、

## 参配解薄別で契色機能が異なる場合には、 起縁体 の下層かも上階へ向って発色機能を順に高くなる ように影響者を保護すると、他の成りが少ない記 接機が係るもなめがましい。 なお、機能長の走 はど砂高される思れがあるため、複数のレーデー 丸のうり接後長の定数様する所はど上層になるよ へに確なするの気勢よい。

さらに、各部評価部に顕熱層を設けると、よりむ 対面成りのない解別な面膜があらったの理像が得 の化なため、光学期の金面課題として領ました 総論でよる。法から確認共同を付付として試ました。 総論でよる。法から確認するレーザー東に対する歌な 気候が小さいものであれば年に確定するものでき なく、例えば段化器段、ワンピアゴム、マライン、 ボリモニルアルコール、ポリエテレンスをルジョース、 ボデリカー、ともらを傾倒することができる。 と、 出りによったのでは、 エージョーの変化があるとできる。 なし、活動原は一般なリーラリーの機能、計事として は、一点を用の変化がある。 さらに、下層師の前種議度係下を約ますをために 記録師の単正郎に採取網筋に指を削けることもでの きる。かから成別前に関係。例前のみ予制の 知る振鱗性の旅行な物質であればよく、然態頭と して用いられる材料と同一であってられく、一般 にはコ〜5ヵの密を予測を含む。

本義側の多色影移体において、気軽析の形成方 法については時代と限定されるものではなく、使用 から実知期間の状態に従って形成することができ あ。例えば記録程度命を支持性に発出する方法で はまてアーナイフロッチー、アレードコーターの等 当な確認期が用いられる。また形状を停を禁止 ついても移に親定されるものではなく、一般に一 影撲地につきな地質性できた思うまでは、その 料理でもの先生とよどあるが、そか 特理でもの先生とよどあるが、そか 特理でもの先生とよどあるが、そか が規でもの先生とよどあるが、とが される。なか、実検化しいでも特に限定されず、 は、る本稿一般に根状が材まとく用いられる。 される本種の機構、の本稿用限フェルトでが消費接付 される。本稿一般とは様が材まとく用いられる。

なお、本発明の多角配採除は、一般には影響の

#### 特際報59~ 83192 (6)

かくして、本条物により得られる多色記録体で は記録層の子型な事能がなく、しから各記録例の 扱が混ることなく解別な色観光をおする気色体が 様めて高齢度で得られるものである。

なお、影频用光離としては、破核可変型原数セス レ・ザー 一 職化収率ガスレーター。 YAGレー サー、平準体レーザーなどの総外レーザーのうち かっ適直接動の激発を育まるレーサー北を搭択して使用である。 級下、半発明の効果をより…簡別総なものとす むために、実施機をよび抗製例を貼げるが、未発 別はこれらに限定されるものではない。なお例中 の対は遊園列を変わす。

#### 97 55:59 1

処理機の分散液 (A: 100 g、分散物 (ii) 5

8 g、およびスチレン・ブタジスン アクリル酸

商も私た二級額の施級を49eノはの上製級上に、 有発色器熱記録用達後、参発色線熱型材構連接の 域に乾型電布級が各々6eノはとなるように接着 整備して二色線色調整記録線を提た。

この二の発色動物配料紙を行いて、液長内底壁 原即ガスレーザーの遊展を18.6月mに存在でし、 地方曳き甲、記録解析上のサール発生しる日本に 地前減 1811me/m、是直接確なの/3mの分離 で配料したところ 知色調度の41(アラヘア連 がます ボフィル・世別)の存的効能体を付え、 かに減りが関係的カスレ ザーの吹声を至りか。 のに設定し、例一条件で記録したところ、全部 変にあるくマクス機能料、第2のよのチーを用り、 値にあるくマクス機能料、第2のよのチーを用り、 の夢鬼微鬼機を得た。この二般の強悪機は直いは 色が凝り合うことなく、新術な色機能を有してい た。

なお、別上票に延縮新列回および転換パリウム のの高力板吸収スペクトルの一郎(接護を… 1 2 の1 2 を見したが、連続振動を収算員 1 5 6 m のは 無化カリヤ 1 元素や連載板ではりる吸収体的かより メ 1 0 <sup>5</sup> /mの吸収を、また破板パリウムは砂炭 2 μ m に関しく砂板紙敷が 2 4 × 1 0 <sup>6</sup> /mの 吸収を それておれるしていた。

49 eノイの上対域1.に実施物1 と同様にして 対人員会転節熱記程無速象を航時金はがち r ノ イとなるように障害・整髪した。かいで、その影 維殊下に1 0 等すりビルルテルコールイ溶液を航 機械を導かるとくば、(配料な2 p m) こ なるしよう に患る・乾燥して解検的な影味した。

書もな。その動物療法に実施施1と同様にして同 大変発色整備配料用学過を転換性を目がも n / w たなるように要率・乾燥して二的向的要的な評板

## EMBLE.

得られた二色な色燃熱起酵紙を用い、練展研察 労災権ガスレーツーの出力をし1 Wとした収分は 実験例まる明確の条件でご飯の配録を行った。 その結果、発出機関もおり(マクベス燃理器、企 フェルター使用)の自動物を確かよび動色機能を ※ 5 (マタベス源接対、資フィルター後回) の森 的発的療を得た。得られた整整機は高ままルボー 共作下で記録したにも拘らず他の混りかなく解明 なの職者を行していた。 光格物工

実施例まと含く路路にして群た二色発動整格記 経線の影響術上に、さらに10匁ポリビニルテル コール水溶液を乾燥液布壁がも5g/は(撥線約 ようµm)となるように装布・転標して程度射動 B. 勝をが始した。

得多れたこのな色度熱熱経緯を担い、東原照1 と同様の条件で丁餅の青熟金額を記録したところ、 商品構改がなりなる改善された発色機が得られた。 光梯图 4

### 特別報59-89192 (プ)

実施物1の分散器(6)において 自然を報告 米の代与に超微粒子鉄タルク(商品的くストロン ニーバー)を用いた双外は実施物する影響にして こ色な液燃物配料料を緩縮した。

この二色雑色活動記録報を用い、指数指子状タ ルクの存まる厳険なちゃ曲の根板および締役にも ウムの野半る破蹊を2μmの感収をそれぞれ特別 して液装可能學提供ガスレーケーで記録したとこ 新聞有島額者と翁島濃度をもった青島部色機 および赤色製色像が得られた。

# 35 39 No 5

若線粥もの分散剤 (A) において、3、3~ ビ ス(p・ジメグルアミノフェニル)・6・シメチ ルアイノファリドの代りには ジュナルアミノー て・ジベンジルアミノフルオランを、また分類液 (で) において破骸パリの人の花のにピス ()... チオースーフェノレート> ニッケル・タトラブイ **ルアンセニウムをそれぞれ使用した証別は収施的** しる全く同様にしてこの発出の特別が現る得点。 得られた二色染色絡然配砂板を用い、ビス ()

する ま ジェノシーミンニッケルーテトラ / リルナンでこう人の有する治器1.06 pm の 枝形を横用して、出力なるがのとみのレーサー C記録(監理機能上のビーム路) 150 pm. 機能流 - 1 9 liso/es, 走資建設: 2 m/sen ) したところ、鮮明な経色染色のが得点れた。 さいで、経際機能の有する激格(生もxinの機 **かを利用して、部力なるwの商長研算型実践さ** > レーサ・で記録 (影録視器上のだ… ム径: ) 5 0 mm、推销技: 1 5 line/mm. 建蓄法报: ? / xec ) したところ、鮮樹な辣色染色資か得 为私处, 自我应急前所撤过, 经实权未换的案件 かなく解明な色網茶を行していた。

#### 4. 100 000 do 85 00 fc 20 000

翌1問知れよび如は、それぞれ注酬更報もよ び銀機 おそうよの本外総数 放スペクトルの一般 (8~:2)的) 主影的事。

> \$5.55 AS \$6.7 经企业特别经济的

